



体育祭 2022

6月8日水

予備日 14日 火

駒沢オリンピック公園(第2球技場)

朋優魂 2022
~祭りの始まり~

体育祭当日諸注意事項

○集合場所と時間

集合場所 スタンド座席（各クラスの座席割は2ページ参照）

集合時間 AM 8:30 時間厳守

※8:30を過ぎてから受け付けを通って場合は遅刻となる

※遅刻・欠席をする場合は必ず担任へ連絡を入れる事

○服装

- ・上着は体育祭Tシャツ、下は体操着を着用する事
- ・靴は運動靴（スパイクシューズ不可）
- ・染色、パーマ、化粧、ボディペイントなど校則違反となる身だしなみは厳禁。

また、髪の毛は競技に支障がないようにまとめる事

○持ち物

- ・マスク
- ・飲料水（ペットボトル1本を凍らせておくとよい）
- ・熱中症対策用品（帽子、日傘、日焼け止め等）
- ・雨具（体育祭は少雨決行です）

○競技中の待機場所について

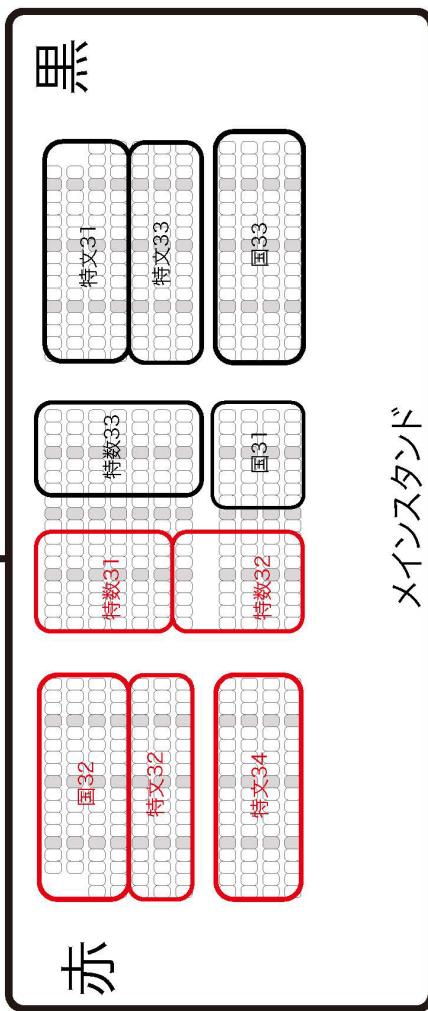
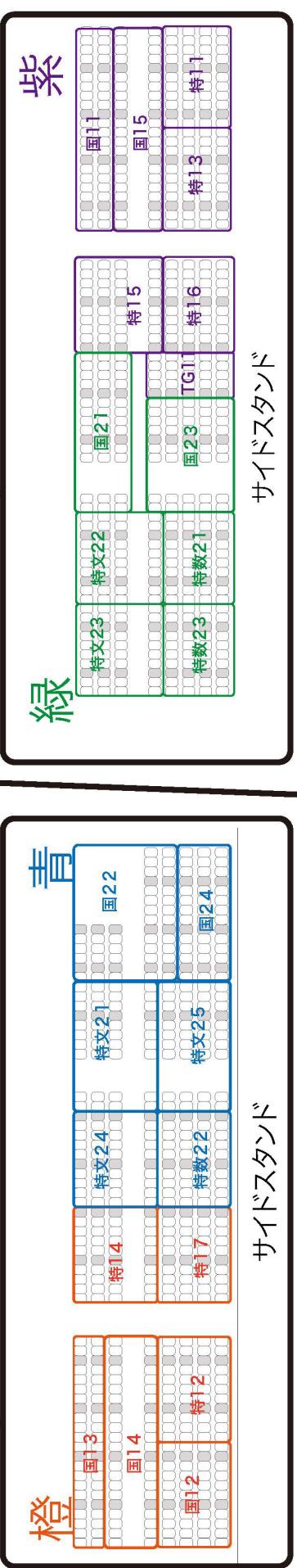
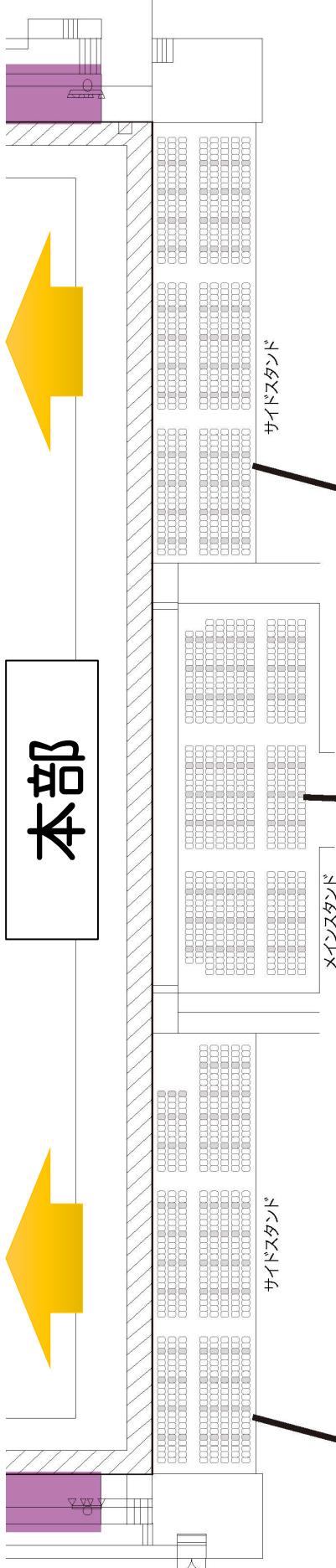
- ・1年生はスタンド席、2, 3年生はグラウンドが待機場所となる。（2, 3ページを参照）
- ※ただし、エール交換は一般生徒は全員スタンド席で観戦をする。
- ・2, 3年生は朝のHR後、速やかに水分、タオル等を持ち、各団待機場所後方のブルーシートに置き、待機場所に移動して下さい。

○水分補給と昼食について

- ・水分補給はブルーシート上かスタンド席で行う事。
- ・昼食は昼休憩もあるが、それまでの時間で適宜食べて構わない。
ただし、必ずスタンド席で食べる事。

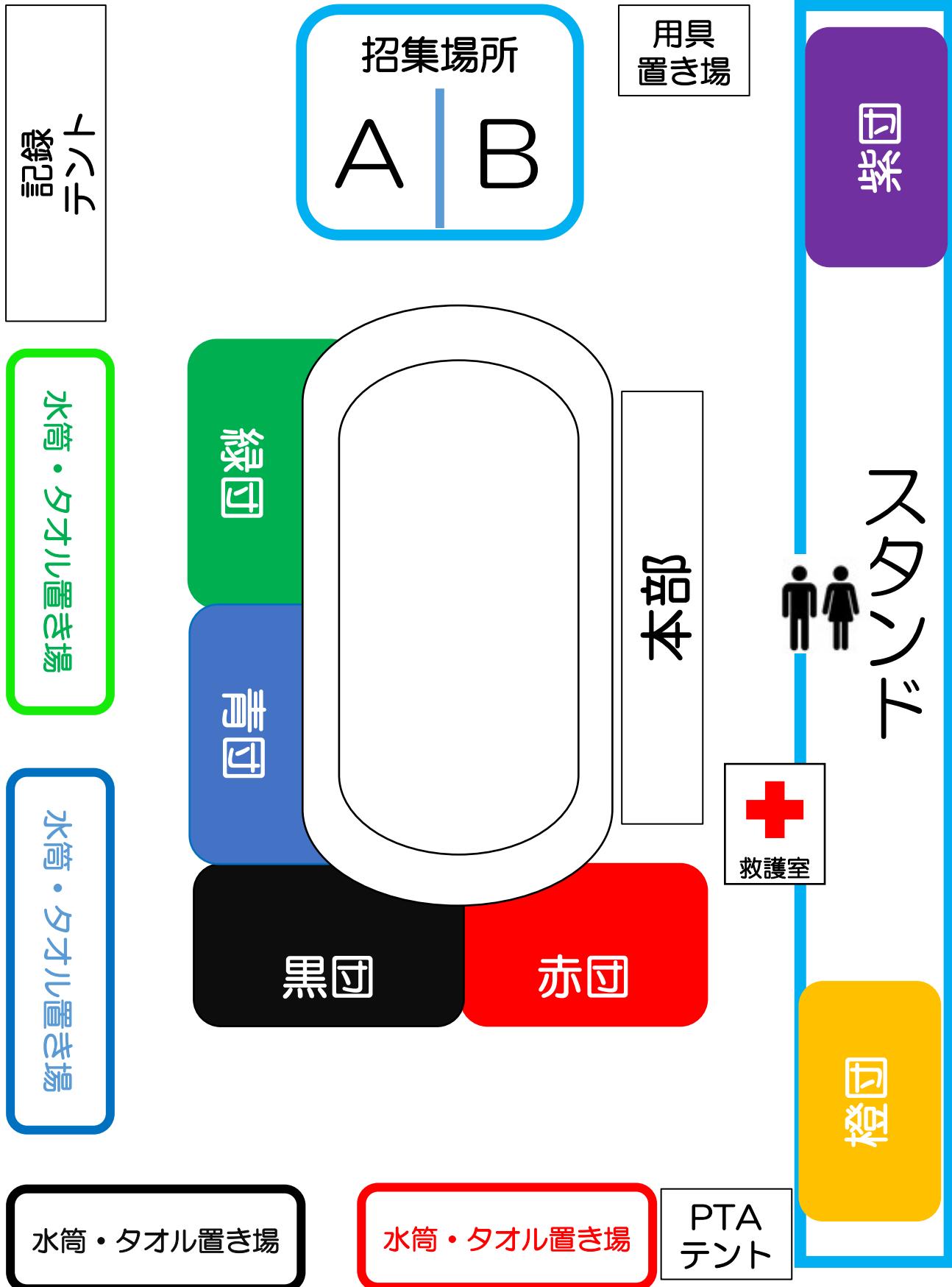
スタンド席座割

本部



メインスタンド

競技中待機場所及び各所配置図



体育祭企画運営委員会及び団分け表

企画委員					
委員長	特進文系3-2		ガザール砂実		
副委員長	特進文系3-4		小井沼佳奈		
体育祭企画	国公立2-3		五十嵐洸樹		
	特進文系2-1		地下玄乃		
	国公立1-4		遠藤永里香		
	特進1-4		荒木岳道		
	特進1-7		大木 柚季		
役割長					
審判長	特進数理3-2		岡 更紗		
招集・誘導長	特進数理3-3		伊東 凜々子		
用具長	特進数理3-3		木村 那雪		
記録長	特進数理3-2		北方 悠善		
生徒会執行部					
副会長	国公立3-2		角田 最		
書記	国公立2-4		塚口 莉菜		
応援団長					
橙団	国公立1-3	眞野あおい	紫団	特進1-6	岩佐真白
青団	国公立2-4	大槻聰也	緑団	特進文系2-3	荒木珠莉亞
赤団	特進数理3-1	加藤遼大	黒団	特進数理3-3	左雨栞
Tシャツデザイン		ポスターデザイン		パンフレット作成	
特進1-2	平部莉子	特進1-3	佐藤由衣子	国公立3-2	角田最

橙団	紫団	青団	緑団	赤団	黒団
国公立1-2 国公立1-3 国公立1-4 特進1-2 特進1-4 特進1-7	国TG1-1 国公立1-1 国公立1-5 特進1-1 特進1-3 特進1-5 特進1-6	国公立2-2 国公立2-4 特文2-1 特文2-4 特文2-5 特数2-2	国公立2-1 国公立2-3 特文2-2 特文2-3 特数2-1 特数2-3	国公立3-2 特文3-2 特文3-4 特数3-1 特数3-2	国公立3-1 国公立3-3 特文3-1 特文3-3 特数3-3

令和4年度 体育祭プログラム タイムテーブル

1	開会式			9:00	9:20
2	男女	T	大玉送り	9:30	9:40
3	女子	F	玉入れ	9:50	9:55
4	男子	F		10:00	10:05
5	女子	F	台風の目	10:15	10:20
6	男子	F		10:25	10:30
7	男女	T	学年対抗リレー	10:40	10:50
8	クラブ対抗リレー			11:05	11:30
9	休憩（エール交換の準備）				
10	エール交換			12:00	12:25
11	男女	F	綱引き	12:35	12:55
12	女子	F	騎馬戦	13:05	13:30
13	男子	F	騎馬戦	13:40	14:05
14	女子	T	6団女子対抗リレー	14:15	14:25
15	男子	T	6団男子対抗リレー	14:35	14:45
	閉会式			15:00	



招集場所

橙団

国 国 国 特 特 特
公 公 公 進 進 進
立 立 立 1 1 1
1 1 1 1 1 1
2 3 4 2 4 7

青団

国 国 特 特 特 特
公 公 文 文 文 理
立 立 2 2 2 2 2 2
1 1 1 1 1 1
2 4 1 4 5 2

赤団

国 特 特 特 特
公 文 文 理 理
立 3 3 3 3 3
1 1 1 1 1
2 2 4 1 2

黒団

国 国 特 特 特
公 公 文 文 文 理
立 立 3 3 3 3 3
1 1 1 1 1
1 3 1 3 3

緑団

国 国 特 特 特
公 公 文 文 文 理
立 立 2 2 2 2 2 2
1 1 1 1 1 1
1 3 2 3 1 3

紫団

国 国 国 特 特 特
公 公 公 進 進 進
立 立 1 1 1 1 1 1
1 1 1 1 1 1
1 1 5 1 3 5 6

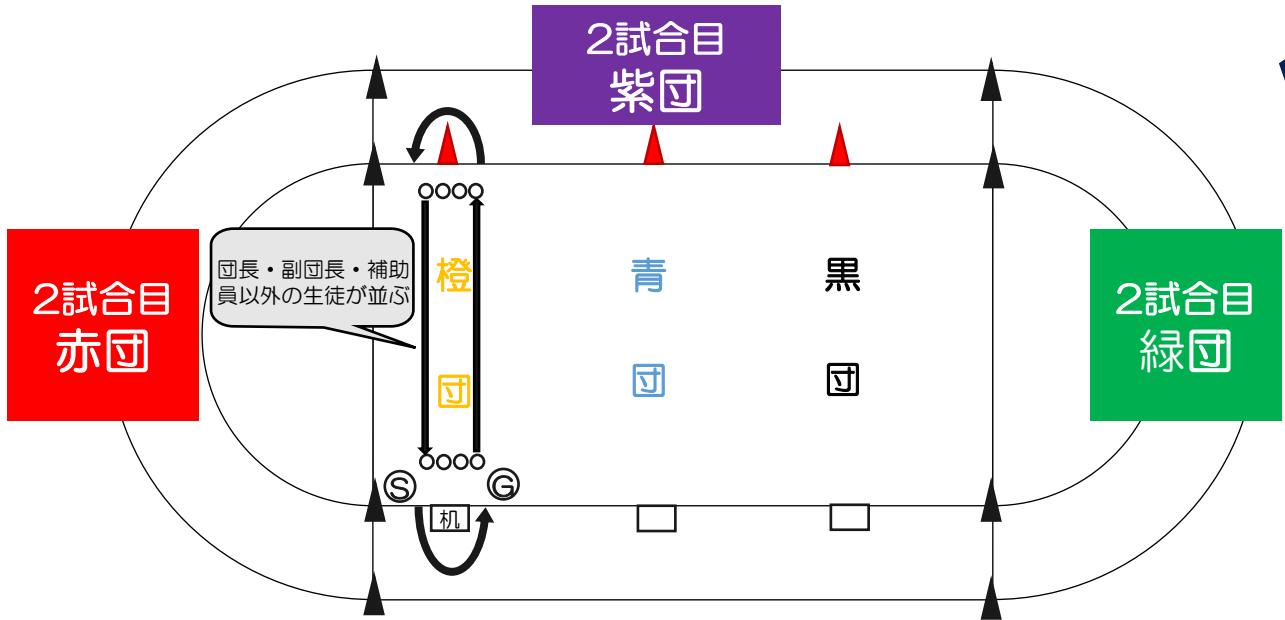
本部テント

司会： 国公立2-4 塚口 莉菜

式次第

- 1、開会の辞（生徒会副会長 国公立3-2 角田最）
- 2、校長挨拶
- 3、優勝旗・応援楯返還 代表 黒団
- 4、各色団長決意表明
- 5、準備運動「ラジオ体操」（特進数理2-3 宮本天馬）
- 6、注意事項

審判長	特進数理3-2	岡 更紗
招集誘導長	特進数理3-3	伊東凜々子
用具長	特進数理3-3	木村那雪
記録長	特進数理3-2	北方悠善
企画委員	特進1-4	荒木岳道



本部テント

人数	全校生徒	得点	1位	2位	3位	4位	5位	6位
		10	8	6	4	3	2	

競技種目概要

大玉送りは、大玉を全校生徒で受け渡していくスピードを競い合う競技である。

競技内容詳細

- (i) 図のように、指定の範囲に各団任意の列で並ぶ。
各色の団長、副団長の3名はスタート位置(⑤)につき、補助員は列の横で待機しておく。
- (ii) スタートの合図と同時に団長・副団長は机にのせてある大玉を生徒の列の頭上まで運び、渡す。
- (iii) 大玉が列から落ちないよう最後尾まで送っていく。
団長・副団長・補助員は大玉が列から落下しないようにサポートをする。
- (iv) 団長・副団長は大玉を受け取りコーンを回るように折り返して列まで戻り、大玉を列に戻す。
- (v) 同様の流れで大玉を2往復させ、最後に団長・副団長が前列に戻ってきた大玉を机の上に載せた時点でゴールとなる。

諸注意事項

- ・大玉が列から落下しないように団長・副団長の他補助員を3名動員してもよい(応援団から選出)
- ・大玉が列から落下した場合は落下した位置から再スタートする。なお、落下した大玉は団長・副団長または補助員が取りに行くこと

競技の進行について

- (i) 6団を2つに分けて2試合行う。
- (ii) 1試合目は黒団、**青団**、**橙団**
2試合目は**赤団**、**緑団**、**紫団**で行う。
- (iii) 2試合目の団は図の待機場所で座って待つ。
- (iv) 試合が終わった団は各団の待機場所に戻る。

勝敗について

スタートの合図からゴールまでのタイムが短い団から順位を付ける

準備する用具一覧

大玉送り

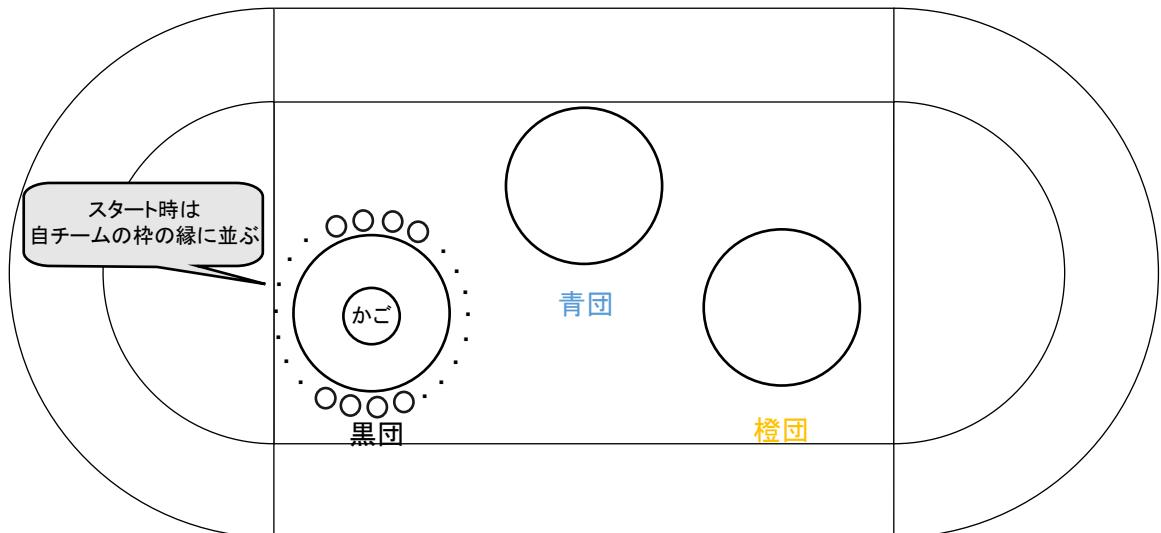
大玉×3	机×6	色コーン×3	空気入れ×1	ピストル
------	-----	--------	--------	------

役割のシフト表

審判	招集・誘導	用具	記録
なし	なし	特数33 木村	なし
		特文33 栗原	
		国21 宮戸	
		特文24 佐治	
		特数22 平柳	
		国14 遠藤	

招集場所での並び方

なし。アナウンスで呼びかけ予定。



本部テント

人数	合計360人 (各団60人ずつ)	得点	1位	2位	3位	4位	5位	6位
			10	8	6	4	3	2

競技種目概要

玉入れは、指定時間内にかごに入れることができた玉数を競い合う競技である。

競技内容詳細

- (i) 図のように各団が所定の位置につく
- (ii) スタートの合図と同時に枠内に入り玉を拾ってかごに向かって投げる。投げる位置は自由。
- (iii) 終了の合図で玉を投げるのをやめて、枠外にでる。
- (iv) 審判の生徒がかご入っている玉数を確認する

諸注意事項

- ・制限時間は1分とする
- ・枠内に侵入してはいけない
- ・枠内にある玉は適宜実行委員の生徒が枠外に出すので自分で拾わないこと
- ・結果は2試合目が終わった後に発表する

競技の進行について

- (i) 6団を2つに分けて2試合を行う。
- (ii) 1試合目は黒団、青団、**橙団**
2試合目は**赤団**、**緑団**、**紫団**で行う。
- (iii) 2試合目の団は図の待機場所で座って待つ。
- (iv) 試合が終わった団は各団の待機場所に戻る。

勝敗について

制限時間内により多くの玉をかごに入れていた団から順位をつける。

準備する用具一覧

玉入れ（女子）

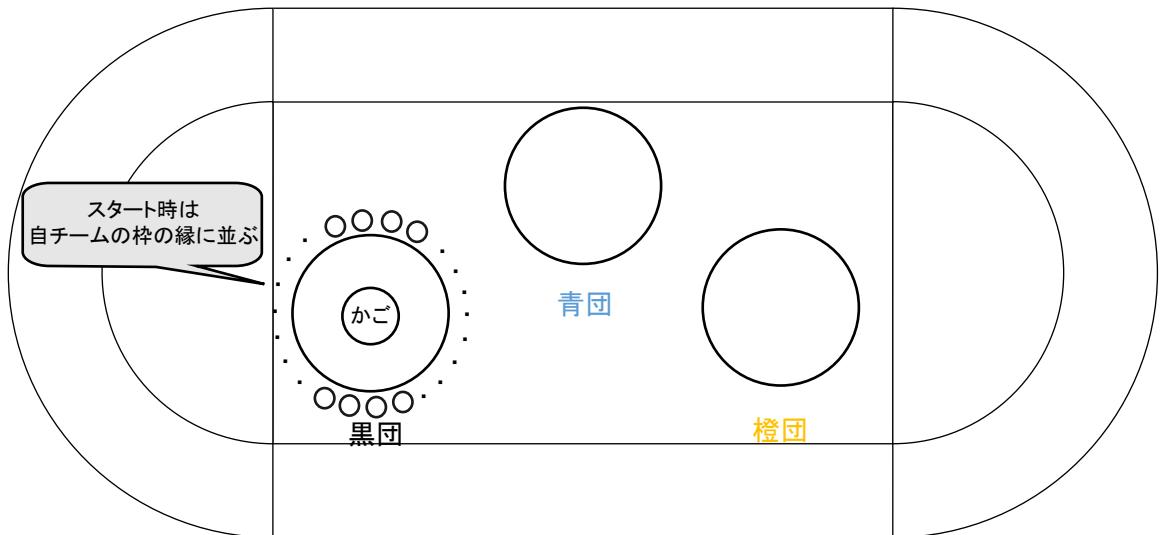
玉×多数	カゴ×3	ポリバケツ ×6	マーカー× 多数	ピストル	赤コーン ×12
------	------	-------------	-------------	------	-------------

役割のシフト表

審判	招集・誘導	用具	記録
特文31 田村	なし	特文33 三溝	特数32 北方
国31 濱田		特数33 木村	国13 金渕
特文31 小野		国21 宮戸	
国22 新原		特文21 地下	
特文25 岸村		特文23 高橋	
特進11 高野		特文23 山田	
特進17 大木		特文24 佐治	
		特数22 小原	
		国11 佐藤	
		特14 荒木	

招集場所での並び方

なし。アナウンスで呼びかけ予定。



本部テント

人 数	合計300人 (各団50人ずつ)	得 点	1位	2位	3位	4位	5位	6位
			10	8	6	4	3	2

競技種目概要

玉入れは、指定時間内にかごに入れることができた玉数を競い合う競技である。

競技内容詳細

- (i)図のように各団が所定の位置につく
- (ii)スタートの合図と同時に枠内に入り玉を拾ってかごに向かって投げる。投げる位置は自由。
- (iii)終了の合図で玉を投げるのをやめて、枠外にでる。
- (iv)審判の生徒がかご入っている玉数を確認する。

諸注意事項

- ・制限時間は1分とする
- ・枠内に侵入してはいけない
- ・枠内にある玉は適宜用具の生徒が枠外に出すので自分で拾わないこと
- ・結果は2試合目が終わった後に発表する

競技の進行について

- (i)6団を2つに分けて2試合行う。
- (ii)1試合目は黒団、青団、**橙団**
2試合目は**赤団**、**緑団**、**紫団**で行う。
- (iii)2試合目の団は図の待機場所で座って待つ。
- (iv)試合が終わった団は各団の待機場所に戻る。

勝敗について

制限時間内により多くの玉をかごに入れていた団から順位をつける。

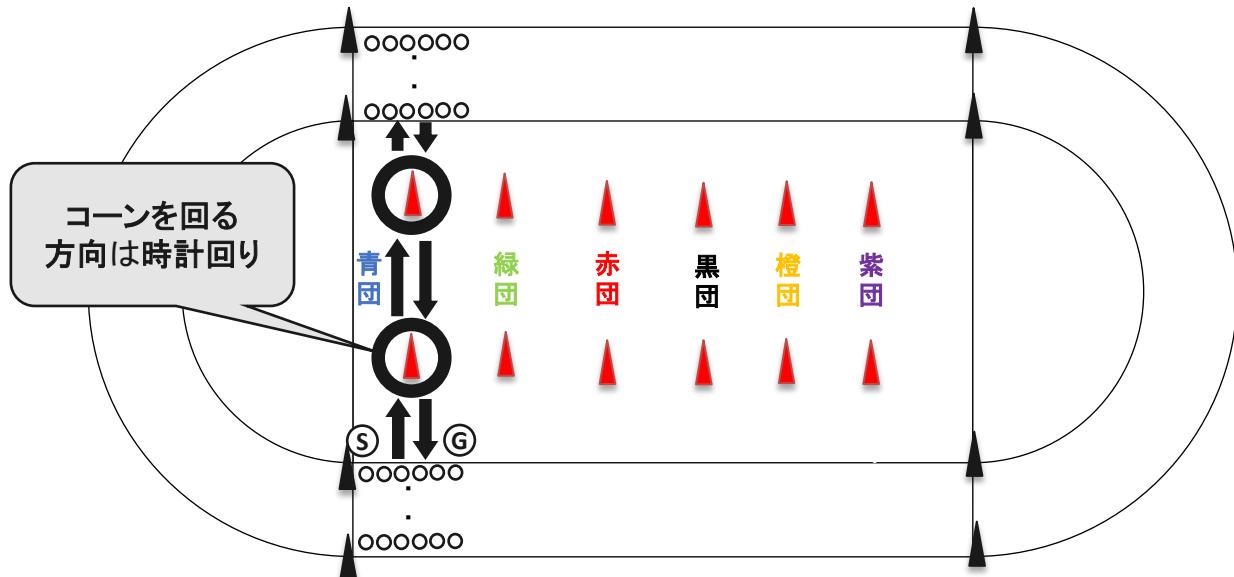
玉×多数	カゴ×3	ポリバケツ×6	マーカー×多数	ピストル
------	------	---------	---------	------

役割のシフト表

審判	招集・誘導	用具	記録
特文31 田村	なし	特文33 三溝	特数32 北方
国31 濱田		特数33 木村	国13 金渕
特文31 小野		国21 宮戸	
国22 新原		特文21 地下	
特文25 岸村		特文23 高橋	
特進11 高野		特文23 山田	
特進17 大木		特文24 佐治	
		特数22 小原	
		国11 佐藤	
		特14 荒木	

招集場所での並び方

なし。アナウンスで呼びかけ予定。



本部テント

人数	合計360人 (各団60人ずつ)	得点	1位	2位	3位	4位	5位	6位
			10	8	6	4	3	2

競技種目概要

台風の目は複数人で棒を持って走り、所定の位置で回転しながら走行し、棒を受け渡していく速さを競う競技である。

競技内容詳細

- (i) 出場生徒は図のように、トラックの内側のラインに沿って本部側と逆側の2か所に並ぶ。列は6人横一列で5列つくる。
- (ii) スタートの合図と一緒に、本部側の先頭の列の前にある棒を持ち上げ走行する。途中にあるコーンは、コーンを中心に時計回りで1回転走行する。コーンの左から入ること。
- (iii) 逆側の列まで到着したら、待機している生徒の足の下を通して前方に戻り次の6人に棒を渡す。
- (iv) iiiを繰り返す。
- (v) アンカーの組が待機生徒の足の下、頭上を通して棒を先頭の前の地面に置き、全員座った時点でゴールとなる。

諸注意事項

- ・スタートの合図より前に、棒に触れてはいけない。
- ・試合中、コーンを倒した場合は自分たちで元の位置に戻してその場から再スタートする。(戻さない場合は失格)
- ・ゴールは全員が座った時点とする。
- ・アンカーは、ビブスを着用する。
- ・ランナーは6人全員、1人でも棒から手を離してはいけない。
(ただし、生徒の足の下と頭上を通すときは両端の生徒以外は離してもよい)
- ・棒から手を離した場合は離した地点から再スタートする。

競技の進行について

- ・6団同時に1試合のみ行う。
- ・各色の配置は図に従うものとする。

勝敗について

スタートの合図からゴールまでが早い団から順位を付ける

準備する用具一覧

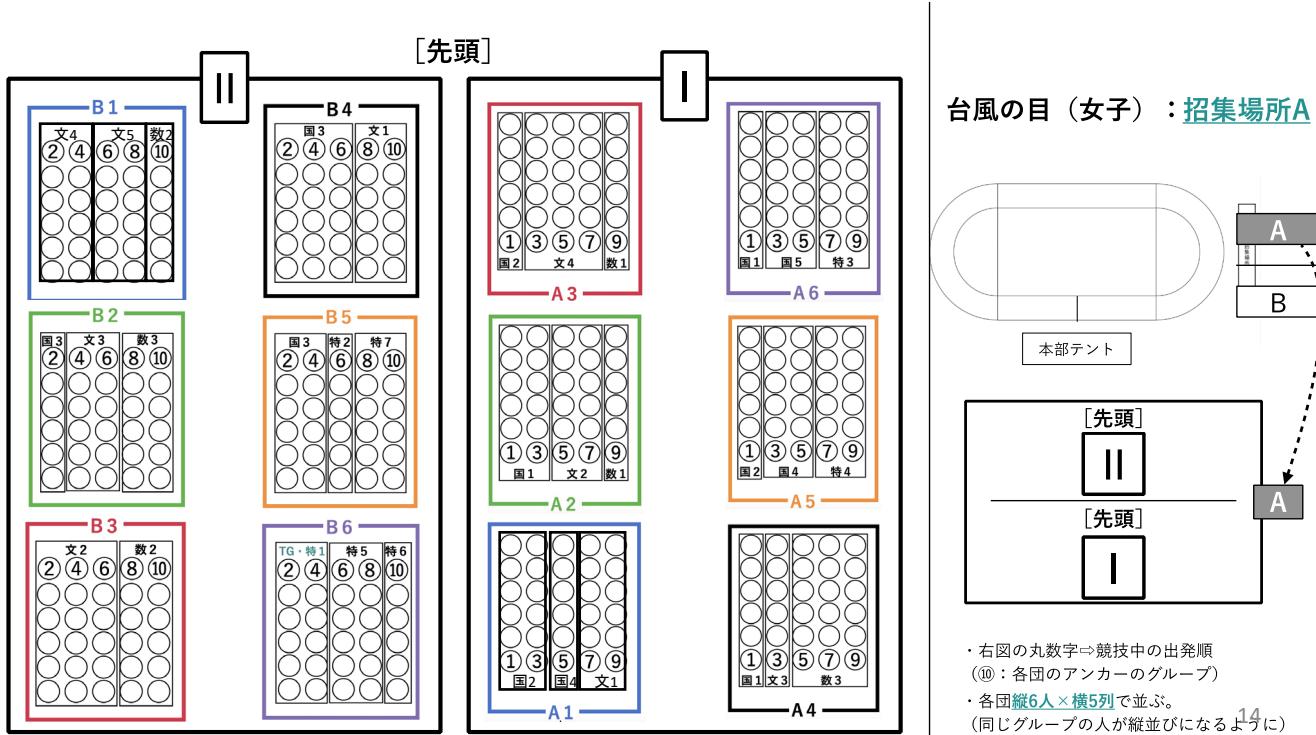
台風の目（女子）

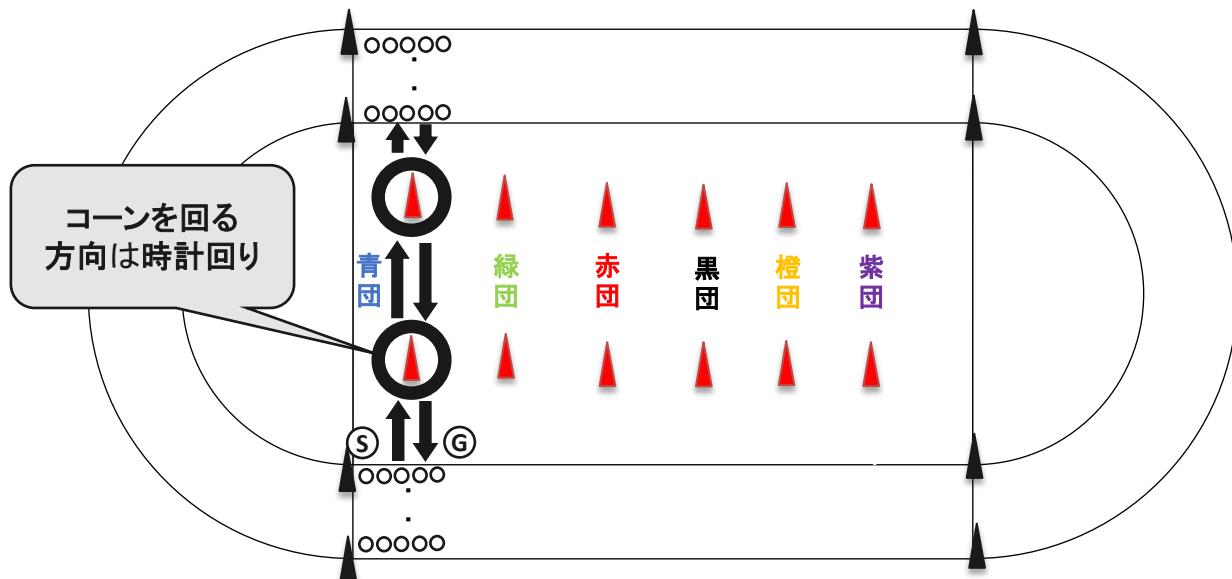
棒×8	色コーン各色2×6=12	白ビブス×36	旗×6	ピストル
-----	--------------	---------	-----	------

役割のシフト表

審判	招集・誘導	用具	記録
数理32 岡	数理31 堤	特文34 羽田	特文32 小林
国33 木村	国23 長嶋	特文21 地下	国12 佐藤
国31 松本	国23 五十嵐	特文23 高橋	
特文31 小野	特文22 上野	特文23 山田	
国22 石井	特進15 三宅	特数22 平柳	
国24 佐治	特進13 清水	国11 佐藤	
国24 柴野		国11 望月	
数理13 天野		特進14 荒木	
数理23 渡辺		特進16 青山	
国14 柴原		特進17 深見	
特進11 圭田			
国12 古市			
国13 オズデミル			

招集場所での並び方





本部テント

人数	合計300人 (各団50人ずつ)	得点	1位	2位	3位	4位	5位	6位
			10	8	6	4	3	2

競技種目概要

台風の目は複数人で棒を持って走り、所定の位置で回転しながら走行し、棒を受け渡していく速さを競う競技である。

競技内容詳細

- (i) 出場生徒は図のように、トラックの内側のラインに沿って本部側と逆側の2か所に並ぶ。列は5人横一列で5列つくる。
- (ii) スタートの合図と一緒に、本部側の先頭の列の前にある棒を持ち上げ走行する。途中にあるコーンは、コーンを中心に時計回りで1回転走行する。コーンの左から入ること。
- (iii) 逆側の列まで到着したら、待機している生徒の足の下を通して前方に戻り次の6人に棒を渡す。
- (iv) iiiを繰り返す。
- (v) アンカーの組が待機生徒の足の下、頭上を通して棒を先頭の前の地面に置き、全員座った時点でゴールとなる。

諸注意事項

- ・スタートの合図より前に、棒に触れてはいけない。
- ・試合中、コーンを倒した場合は自分たちで元の位置に戻してその場から再スタートする。(戻さない場合は失格)
- ・ゴールは全員が座った時点とする。
- ・アンカーは、ビブスを着用する。
- ・ランナーは6人全員、1人でも棒から手を離してはいけない。
(ただし、生徒の足の下と頭上を通しては両端の生徒以外は離してもよい)
- ・棒から手を離した場合は離した地点から再スタートする。

競技の進行について

- ・6団同時に1試合のみ行う。
- ・各色の配置は図に従うものとする。

勝敗について

スタートの合図からゴールまでが早い団から順位を付ける

準備する用具一覧

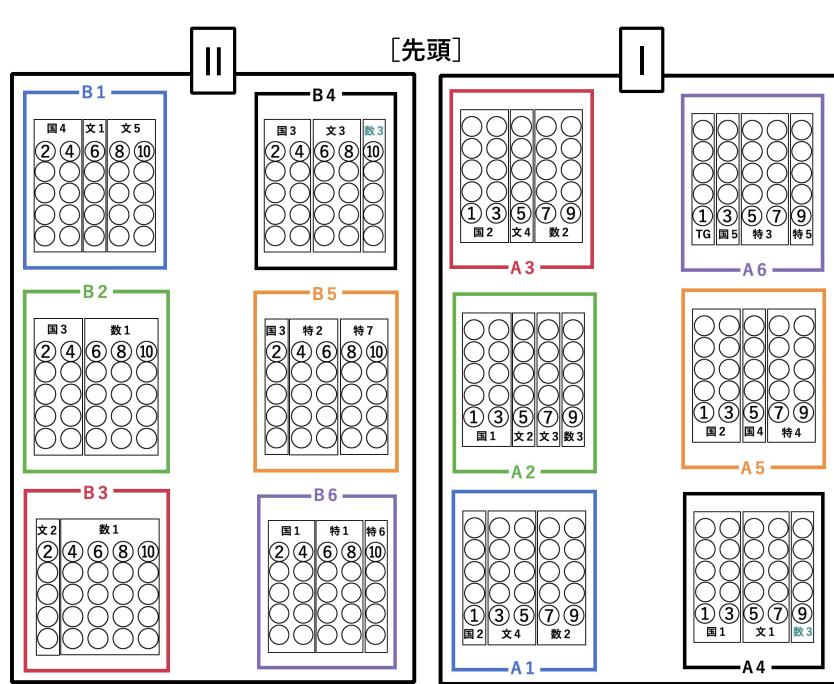
台風の目（男子）

棒×8	色コーン各色2×6=12	白ビブス×36	旗×6	ピストル
-----	--------------	---------	-----	------

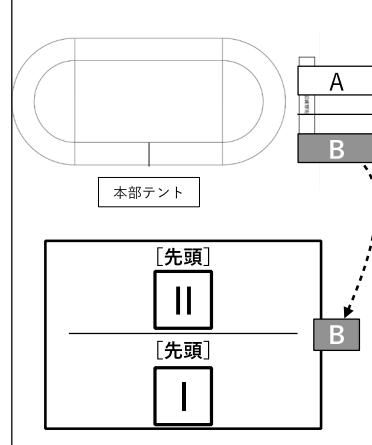
役割のシフト表

審判	招集・誘導	用具	記録
数理32 岡	国32 大竹	特文34 羽田	特文32 小林
国33 木村	数理31 岩澤	特文21 地下	国12 佐藤
国31 松本	国23 五十嵐	特文23 高橋	
特文31 小野	特文22 上野	特文23 山田	
国22 石井	特進13 清水	特数22 平柳	
国24 佐治	特進16 吉野	国11 佐藤	
国24 柴野		国11 望月	
数理23 天野		特進14 荒木	
数理23 渡辺		特進16 青山	
国14 柴原		特進17 深見	
特進11 正田			
国12 古市			
国13 オズデミル			

招集場所での並び方



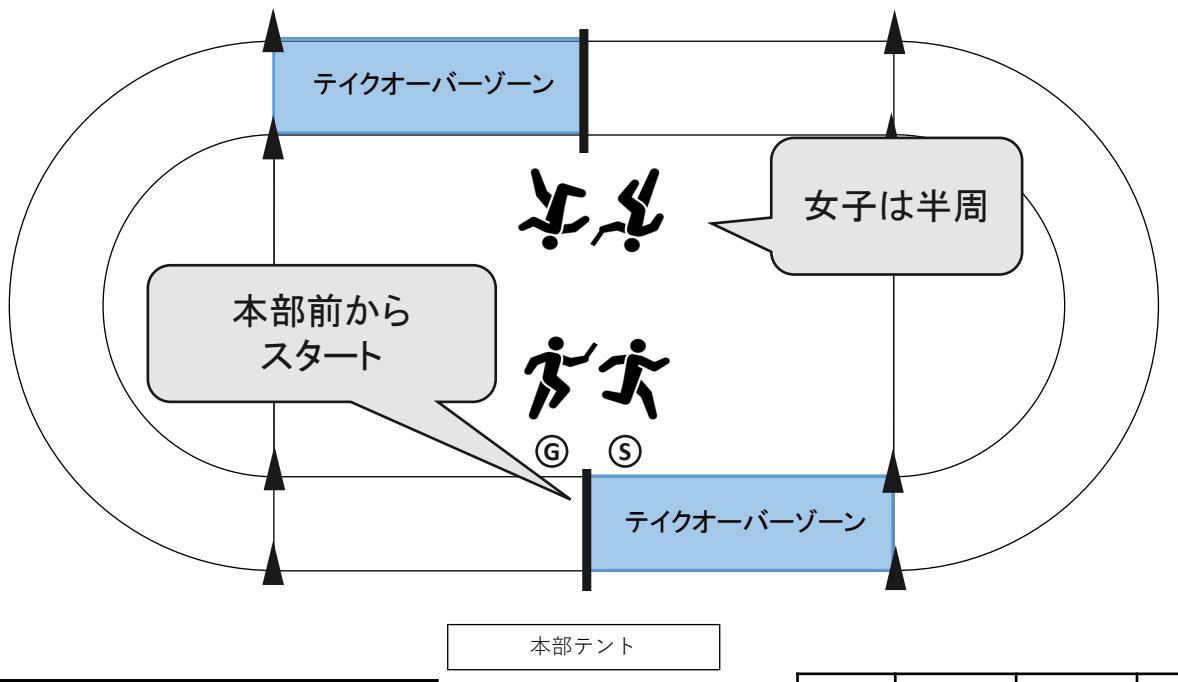
台風の目（男子）：招集場所B



・右図の丸数字⇒競技中の出発順
(⑩: 各団のアンカーのグループ)

・各団縦5人×横5列で並ぶ。

(同じグループの人が縦並びになるように)



人数	合計90人 (各団男子7人女子8人ずつ)	得点	1位	2位	3位
			10	8	6

競技種目概要

学年対抗リレーは、各団で編成したメンバーでバトンを渡していく、スタートからゴールまでの速さを競う競技である。学年対抗なので同学年の団の結果を合算して順位を付ける。

競技内容詳細

- (i) 第1走者は各団本部テント側のスタート位置につき、ピストルの合図でスタートする。
- (ii) 女子は半周、男子は1週トラックを走る
- (iii) 女子全員が走ってから男子へとバトンを繋ぐ。
- (iv) アンカーがゴールラインを通過した時点でゴールとなる。

諸注意事項

- ・アンカーはビブスを着用する
- ・フライングがあった場合はスタートをやり直す
- ・バトンを落としてしまった場合、バトンを拾って落とした地点から再スタートする
- ・バトンの受け渡しはテイクオーバーゾーンでおこなう。テイクオーバーゾーンでバトンを受け渡せなかった場合は失格とする
- ・スタートしてすぐインコースに入れるものとする

競技の進行について

各団同時に對戦する

勝敗について

- ・スタートの合図からゴールまでが早い団から6位まで順位を付ける
- ・同学年の順位を足し、数が少ない学年から3位まで順位を付ける
ただし、同数になった場合はより順位の高い団がいる学年を優先する

準備する用具一覧

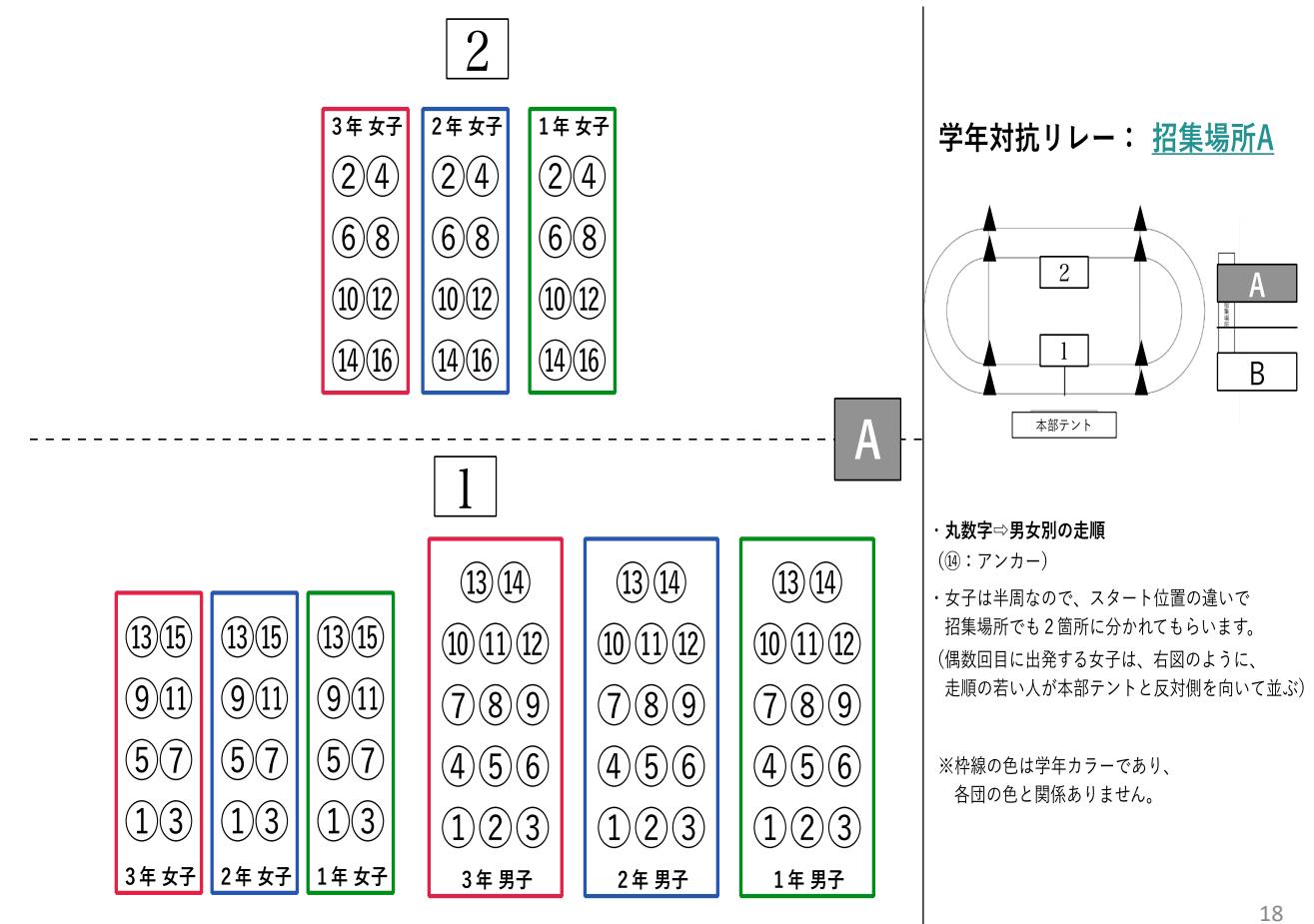
学年対抗リレー

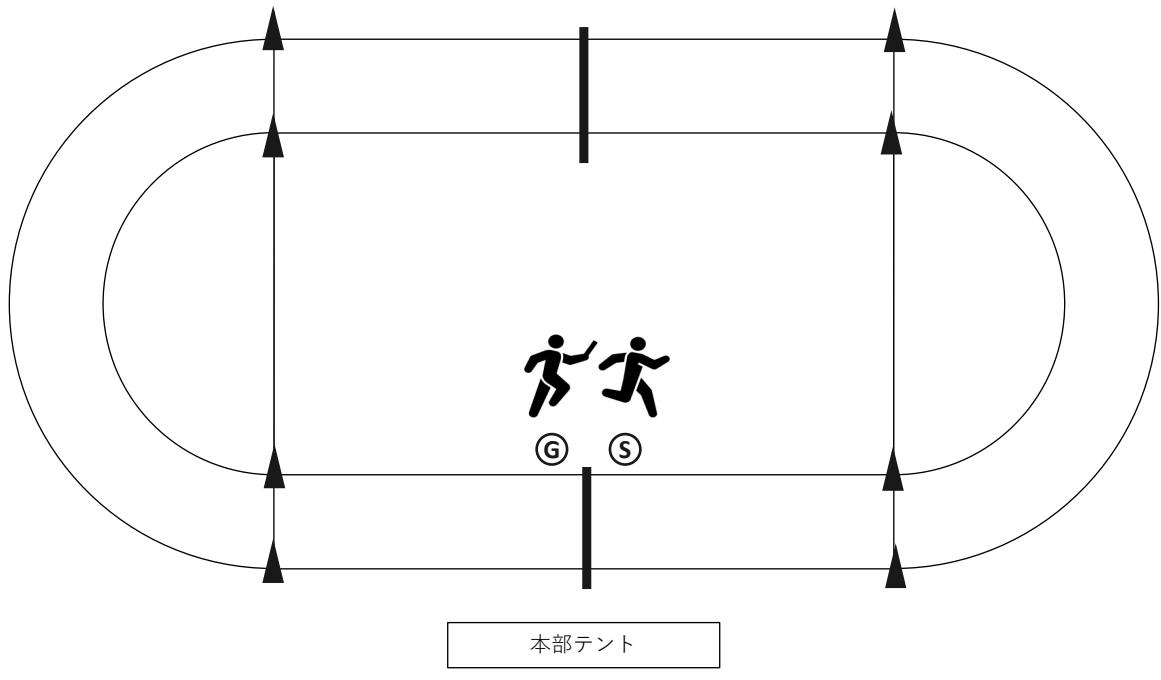
バトン×6	白ビブス×6	ゴールテープ	ピストル	
-------	--------	--------	------	--

役割のシフト表

審判	招集・誘導	用具	記録
数理32 岡	国23 長嶋	国31 内海	特数32 北方
国32 佐治	特進16 吉野	特数33 木村	特文25 平井
国24 柴野			
特進11 高野			
国15 三浦			

招集場所での並び方





競技種目概要

クラブ対抗リレーのアピールリレーは、各々部活のアピールの方法を考え、3分以内でトラックを1周する種目である。

競技内容詳細

- (i) 第1走者は各部活本部テント側のスタート位置につき、ピストルの合図でスタートする。
- (ii) 3分以内にゴールする。3分経過した時点で強制終了。

諸注意事項

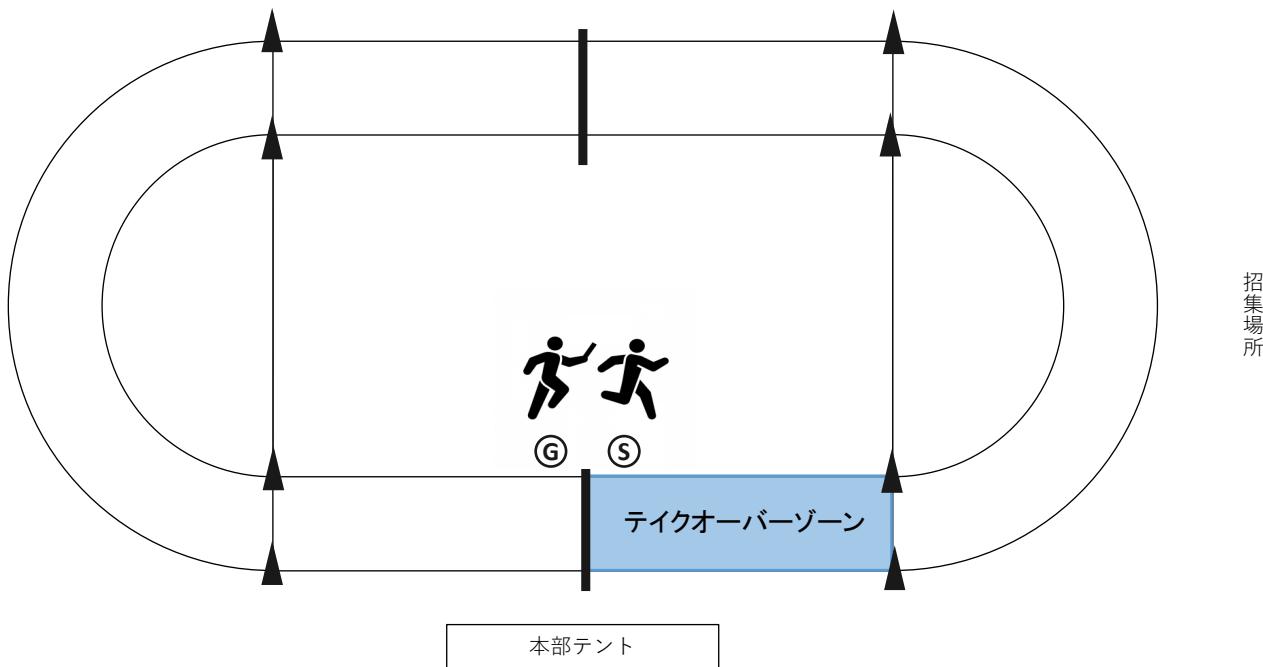
- ・他の部活の走行の邪魔にならないよう配慮しながらアピールする事

競技の進行について

- ・特になし

勝敗について

- ・特になし



男子参加部活

・陸上部 野球部 サッカーチーム バスケットボール部 バレーボール部 テニス部 軽音部 計7部活

女子参加部活

・陸上部 バドミントン部 バスケットボール部 バレーボール部 テニス部 計5部活

競技種目概要

クラブ対抗リレーは、各部活で選抜された選手が、バトンを繋いでいき、ゴールまでの早さを競う競技である。

競技内容詳細

- (i) 第1走者は各部活本部テント側のスタート位置につき、ピストルの合図でスタートする。
- (ii) トラックを1周走る
- (iv) アンカーがゴールラインを通過した時点でゴールとなる。

諸注意事項

- ・アンカーはビブスを着用する
- ・フライングがあった場合はスタートをやり直す
- ・バトンを落としてしまった場合、バトンを拾って落とした地点から再スタートする
- ・バトンの受け渡しはテイクオーバーゾーンでおこなう。テイクオーバーゾーンでバトンを受け渡せなかった場合は失格とする
- ・スタートしてすぐインコースに入れるものとする

競技の進行について

女子のリレーが終わった後に男子を開始する

勝敗について

- ・スタートの合図からゴールまでが早い部活から6位まで順位を付ける

準備する用具一覧

クラブ対抗リレー（ガチリレー）

バトン×6	白ビブス×6	ゴールテープ	ピストル	
-------	--------	--------	------	--

役割のシフト表

審判	招集・誘導	用具	記録
数理32 岡	特文22小野(女子)	国31 内海	特文25 平井
特進11 此田	特進16吉野(男子)	特数33 木村	国13 金渕
TG11 布施			
TG11 古賀			

招集場所での並び方

なし。



一般生徒はスタンドに着席

概要

エール交換は自団ならびに他の団を鼓舞し、体育祭のより一層の盛り上がりと健闘を促す為に行うパフォーマンスである。

詳細

- (i) 各応援団は図のように任意の隊形で並び座る。
- (ii) 事前に決めた順番でグラウンド中央に移動しエール交換と演舞を行う
- (iii) エール交換が終わり次第速やかに移動し、次の団がグラウンド中央に移動する

諸注意事項

- ・制限時間はエール交換が終わり、演舞が開始されてから3分間とする
- ・音源は事前に確認するが当日イヤフォンジャックのあるデバイスを持参して流す
※念のため、複数持ってくることを推奨する

進行について

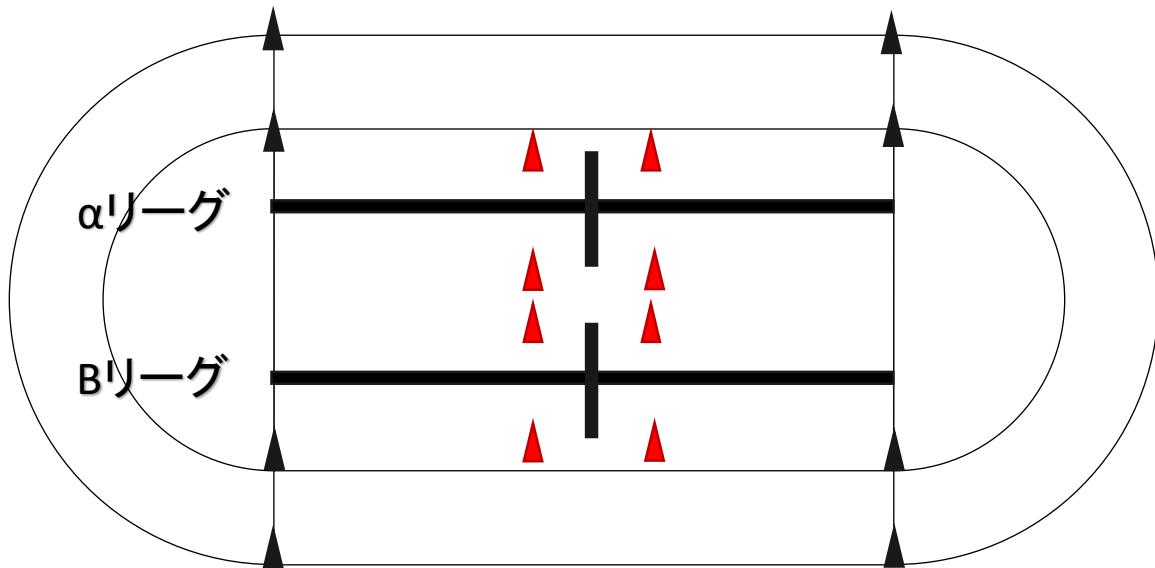
- ・一般生徒は全員スタンドの自席に着席する。エール交換に参加する応援団は本部テント前で図の通り座る
- ・事前に決定した順番で実施する

審査について

- ・審査は教職員が行う
- ・評価項目は

エール交換	5点
演舞 創意工夫	5点
団のまとまり・迫力	5点
全体の構成・バリエーション	5点

以上計20点満点とする



人数	合計480人 (各団男子20人+女子20人 × 2チーム)
----	-------------------------------------

得点	2勝	1勝	0勝
	10	7	5

競技種目概要

綱引きは、2つの団が一本の綱をお互いの陣地に向けて引き合い、その優劣を競う競技である。

競技内容詳細

- (i)綱の中央に向かい合うように対戦する団でそれぞれ列をつくり綱を持つ
- (ii)スタートの合図と一緒に綱を引く
- (iii)綱の中心部分が所定のラインを越えた時点で試合終了となる

諸注意事項

- ・男女混合チームで行う(並び方は自由)
- ・1試合目はAチーム、2試合目はBチームが試合を行う

競技の進行について

- ・各学年の α ・ β の2グループでそれぞれ総当たり戦をする
- ・各リーグの対戦順は
1年VS2年→1年VS3年→2年VS3年 とする
- ・試合は $\alpha \rightarrow \beta$ と交互に1試合ずつ行う
- ・試合準備はそれぞれのリーグ所定の場所で交互に行う

勝敗について

- ・綱の中心が基準となる線を先に越えた方を勝利とする。
- ・勝数に合わせ、得点がもらえる

α	黒	緑	紫
黒			
緑			
紫			

β	赤	青	橙
赤			
青			
橙			

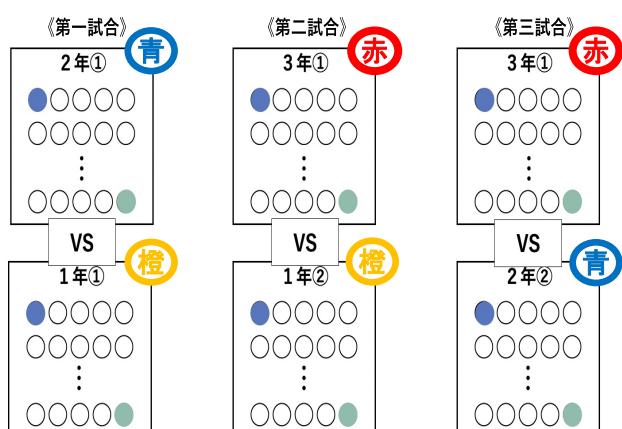
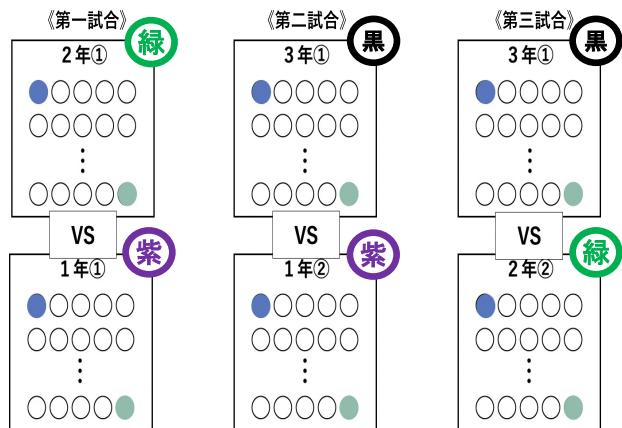
グループ分けは抽選で決定する

縄×2	旗×1	赤コーン×8	ピストル
-----	-----	--------	------

役割のシフト表

審判	招集・誘導	用具	記録
国31 松本	特文24 山口	特文33 三溝	特文21 神谷
国22 石井	数理21 孫	特数33 木村	特文25 平井
国22 新原	国15 廣瀬	国21 宮戸	
国21 田代	特進15 三宅	特文24 佐治	
数理23 天野		特数22 小原	
国12 古市		特数22 平柳	
特進17 大木		国14 遠藤	
		特14 荒木	
		特17 深見	
	当該種目に出場		

招集場所での並び方

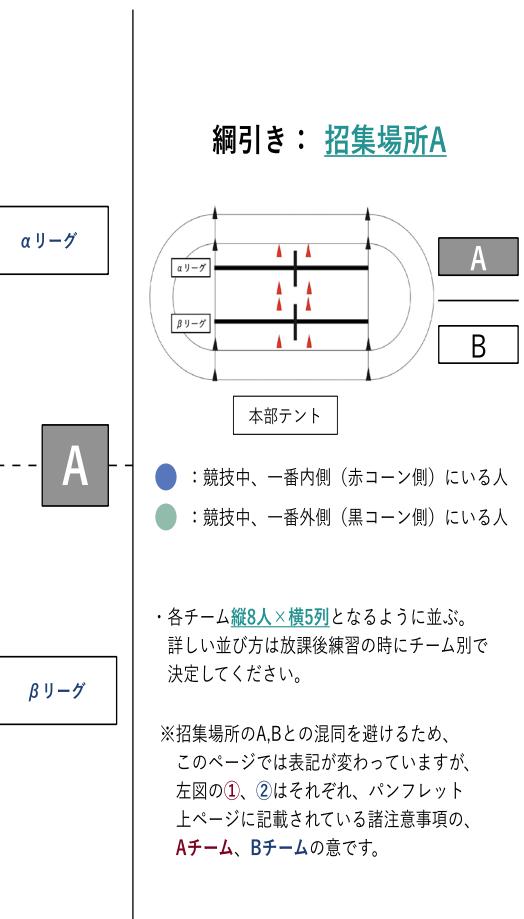


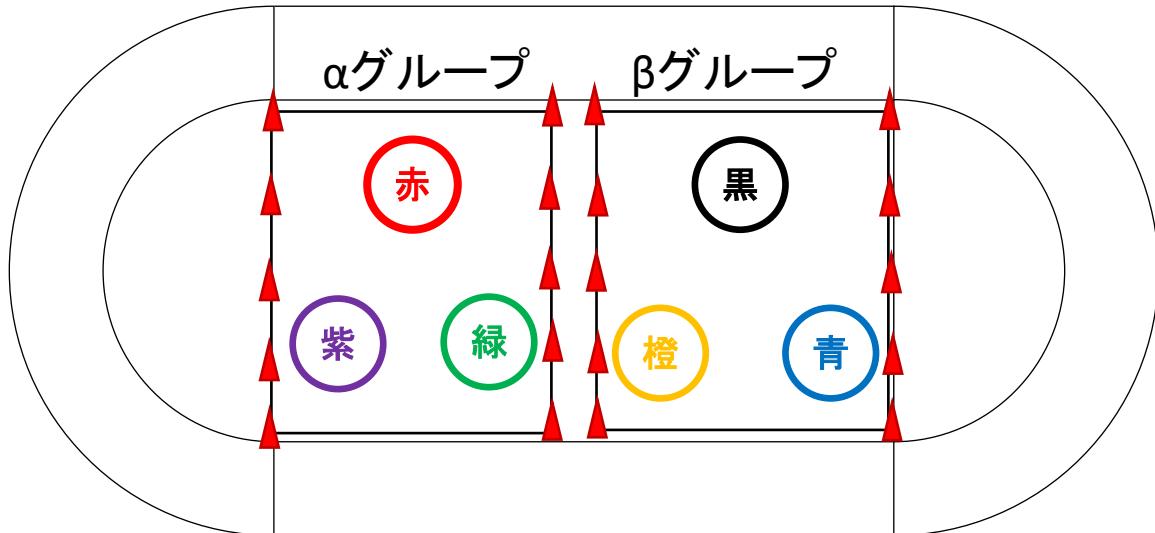
縄引き：招集場所A

- : 競技中、一番内側（赤コーン側）にいる人
- : 競技中、一番外側（黒コーン側）にいる人

各チーム縦8人×横5列となるように並ぶ。
詳しい並び方は放課後練習の時にチーム別で決定してください。

※招集場所のA,Bとの混同を避けるため、
このページでは表記が変わっていますが、
左図の①、②はそれぞれ、パンフレット
上ページに記載されている諸注意事項の、
Aチーム、**Bチーム**の意です。





本部テント

人数

合計192人
各団8騎馬(計32人)

競技種目概要

- ・騎馬戦は、各団で組んだ騎馬による合戦形式で相手の帽子を奪い合う競技である
- ・6団を2グループに分け、三つ巴戦を行い、その後各リーグの同順同士で対戦し、順位を決定する

競技内容詳細

- 各団図のように所定の場所で騎馬を組む。
その際、騎馬の上の生徒はヘッドギアを装着し、帽子を深く被っておく
- スタートの合図と同時に動き出し、相手の帽子を奪い合う。
- 時間切れになら生き残っている騎馬は騎馬を崩さずにスタート位置に戻る。
- 生き残っている騎馬の数が多い団から順位を付ける

諸注意事項

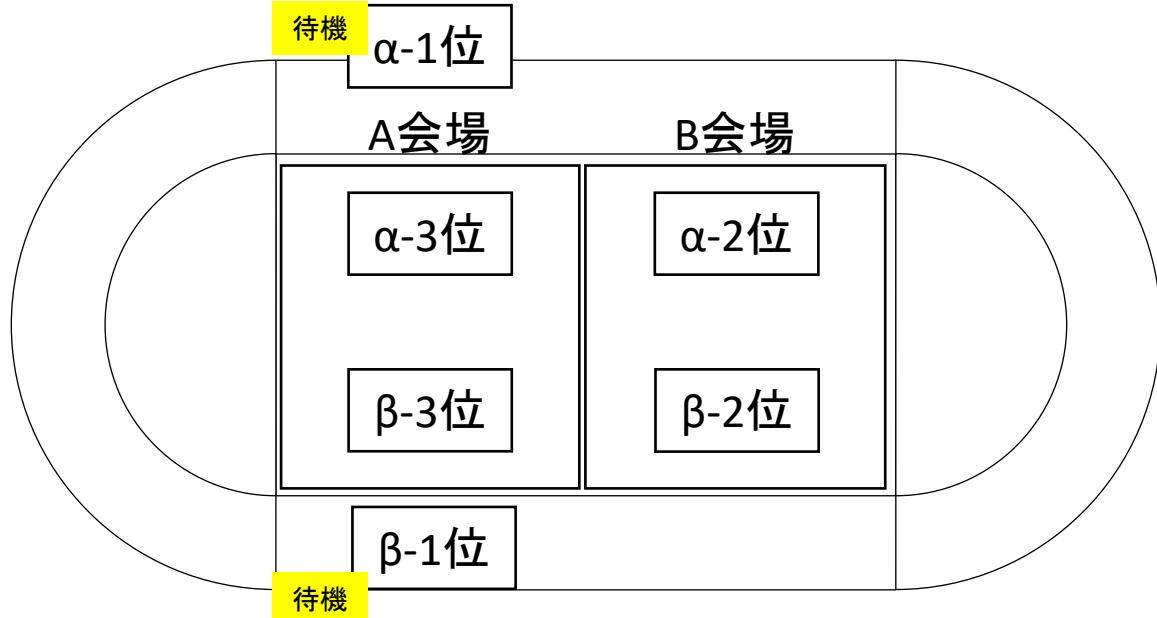
- 帽子を奪われた騎馬はその場で騎馬を崩してスタート位置に戻って待機しておく
- 騎馬が自然に崩れた場合も失格とみなし、騎馬を再度組んではならない
なお、騎馬が崩れるとは以下の場合を指す
 - 上の生徒の頭部が明らかに腰の高さを下回った場合
 - 騎馬が一人でも外れてしまった場合
- 大将騎はビブスを着用すること
- グループ分けは抽選で決定する

競技の進行について

- 各学年のα・βの2グループでそれぞれ3つ巴戦をする
- α → β の順で試合を行う
- 生き残った騎馬数が同数の場合、大将騎による一騎討ちを行う
- その後、各グループの同順同士で順位決定戦を行う(次ページ参照)

勝敗について

- 試合開始から90秒たら終了し、その時点で残っている騎馬の多さで勝敗を決める
- 時間が経過しなくとも2つの団が全滅した時点で終了とする。



人 数	合計192人 各団8騎馬(計32人)	得 点	1位	2位	3位	4位	5位	6位
			10	8	6	4	3	2

競技種目概要

- ・騎馬戦は、各団で組んだ騎馬による合戦形式で相手の帽子を奪い合う競技である
- ・6団を2グループに分け、三つ巴戦を行い、その後各リーグの同順同士で対戦し、順位を決定する

競技内容詳細

- (i)各団図のように所定の場所で騎馬を組む。
その際、騎馬の上の生徒はヘッドギアを装着し、帽子を深く被っておく
- (ii)スタートの合図と同時に動き出し、相手の帽子を奪い合う。
- (iii)時間切れになら生き残っている騎馬は騎馬を崩さずにスタート位置に戻る。
- (iv)生き残っている騎馬の数が多い団から順位を付ける

諸注意事項

- ・帽子を奪われた騎馬はその場で騎馬を崩してスタート位置に戻って待機しておく
- ・騎馬が自然に崩れた場合も失格とみなし、騎馬を再度組んではならない
なお、騎馬が崩れるとは以下の場合を指す
 - 上の生徒の頭部が明らかに腰の高さを下回った場合
 - 騎馬が一人でも外れてしまった場合
- ・大将騎はビブスを着用すること
- ・グループ分けは抽選で決定する

競技の進行について

- ・5・6決定戦→3・4位決定戦→1・2位決定戦の順で試合を行う
- ・1・2位決定戦を行う団は待機場所で座っておく
- ・生き残った騎馬数が同数の場合、大将騎による一騎討ちを行う

勝敗について

- ・試合開始から90秒たら終了し、その時点で残っている騎馬の多さで勝敗を決める
- ・時間が経過しなくともどちらかの騎馬が全滅した時点で終了とする。

準備する用具一覧

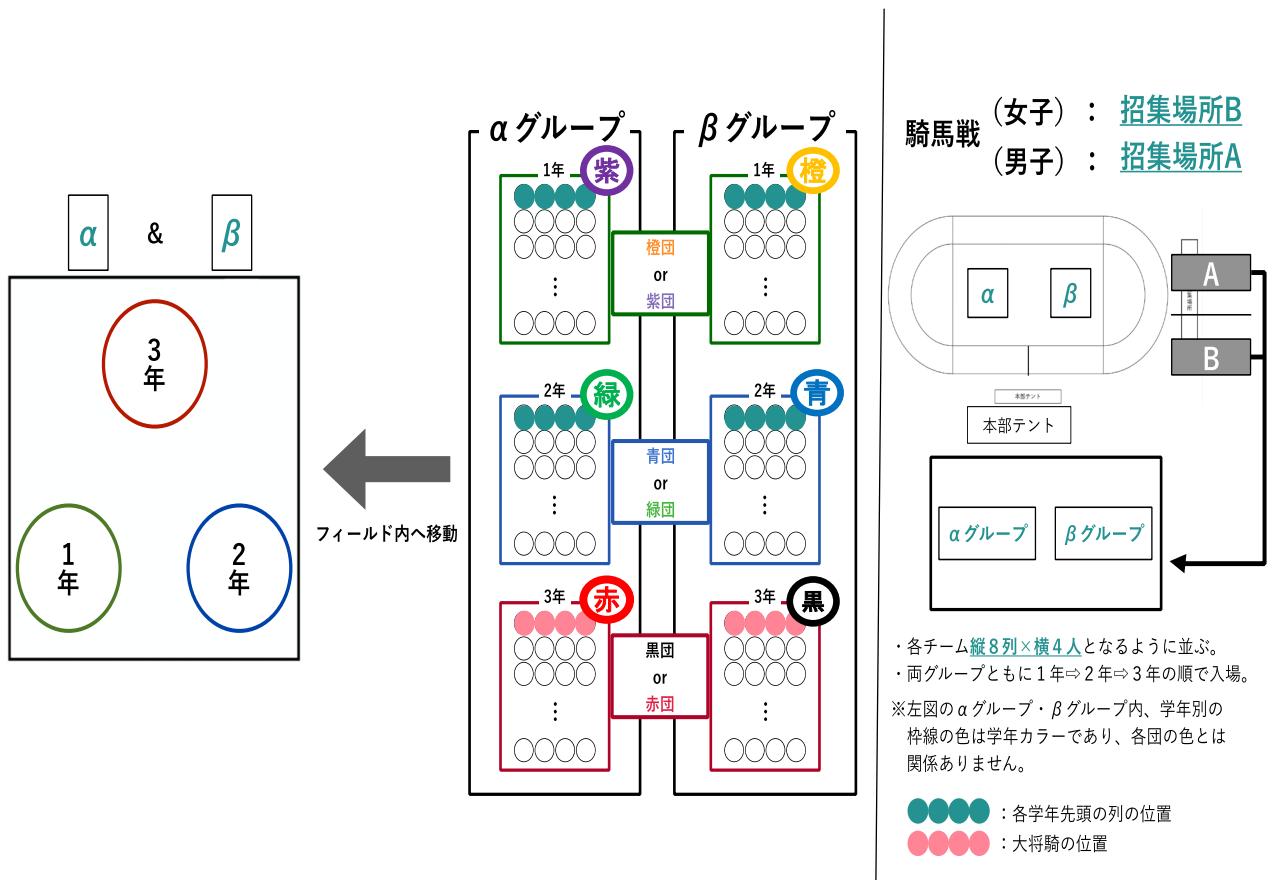
騎馬戦（女子）

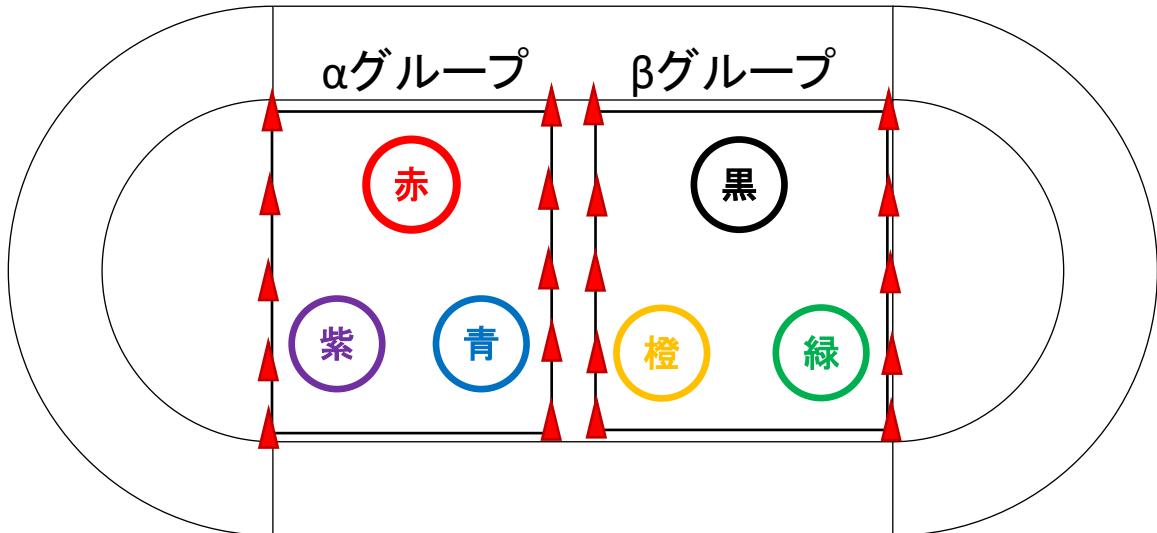
ヘッドギア×48	帽子×48	コーン×20	大将ビブス	審判旗	ピストル
軍手×48					

役割のシフト表

審判	招集・誘導	用具	記録
数理32 岡	国32 山内	国31 内海	特文21 神谷
国21 田代	数理33 伊東	特文33 栗原	国12 佐藤
数理23 渡辺	数理21 三又	特文34 羽田	
特文25 岸村	国15 廣瀬	特文21 地下	
国15 三浦	特進14 西	特文23 高橋	
TG11 布施	特進15 黒坂	特文24 佐治	
TG11 古賀		特数22 小原	
		国11 望月	
		国14 遠藤	
		特進12 尾崎	

招集場所での並び方





本部テント

人数

合計192人
各団8騎馬(計32人)

競技種目概要

- ・騎馬戦は、各団で組んだ騎馬による合戦形式で相手の帽子を奪い合う競技である
- ・6団を2グループに分け、三つ巴戦を行い、その後各リーグの同順同士で対戦し、順位を決定する

競技内容詳細

- 各団図のように所定の場所で騎馬を組む。
その際、騎馬の上の生徒はヘッドギアを装着し、帽子を深く被っておく
- スタートの合図と同時に動き出し、相手の帽子を奪い合う。
- 時間切れになら生き残っている騎馬は騎馬を崩さずにスタート位置に戻る。
- 生き残っている騎馬の数が多い団から順位を付ける

諸注意事項

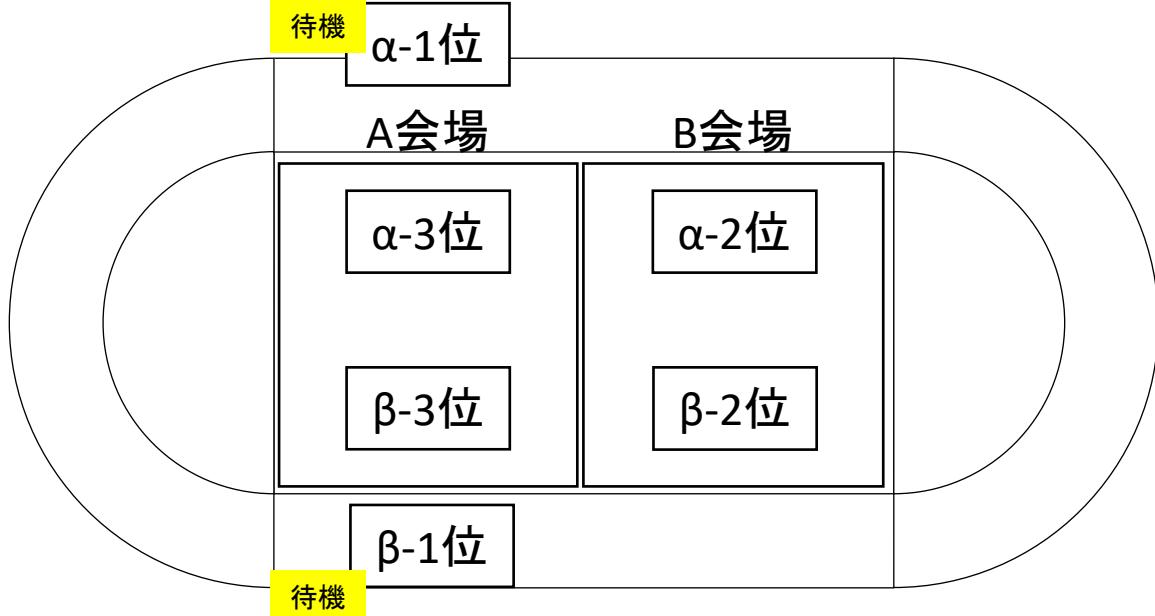
- 帽子を奪われた騎馬はその場で騎馬を崩してスタート位置に戻って待機しておく
- 騎馬が自然に崩れた場合も失格とみなし、騎馬を再度組んではならない
なお、騎馬が崩れるとは以下の場合を指す
 - 上の生徒の頭部が明らかに腰の高さを下回った場合
 - 騎馬が一人でも外れてしまった場合
- 大将騎はビブスを着用すること
- グループ分けは抽選で決定する

競技の進行について

- 各学年の α ・ β の2グループでそれぞれ3つ巴戦をする
- $\alpha \rightarrow \beta$ の順で試合を行う
- 生き残った騎馬数が同数の場合、大将騎による一騎討ちを行う
- その後、各グループの同順同士で順位決定戦を行う(次ページ参照)

勝敗について

- 試合開始から90秒たら終了し、その時点で残っている騎馬の多さで勝敗を決める
- 時間が経過しなくとも2つの団が全滅した時点で終了とする。



本部テント

人 数	合計192人 各団8騎馬(計32人)	得 点	1位	2位	3位	4位	5位	6位
			10	8	6	4	3	2

競技種目概要

- ・騎馬戦は、各団で組んだ騎馬による合戦形式で相手の帽子を奪い合う競技である
- ・6団を2グループに分け、三つ巴戦を行い、その後各リーグの同順同士で対戦し、順位を決定する

競技内容詳細

- (i)各団図のように所定の場所で騎馬を組む。
その際、騎馬の上の生徒はヘッドギアを装着し、帽子を深く被っておく
- (ii)スタートの合図と同時に動き出し、相手の帽子を奪い合う。
- (iii)時間切れになら生き残っている騎馬は騎馬を崩さずにスタート位置に戻る。
- (iv)生き残っている騎馬の数が多い団から順位を付ける

諸注意事項

- ・帽子を奪われた騎馬はその場で騎馬を崩してスタート位置に戻って待機しておく
- ・騎馬が自然に崩れた場合も失格とみなし、騎馬を再度組んではならない
なお、騎馬が崩れるとは以下の場合を指す
 - 上の生徒の頭部が明らかに腰の高さを下回った場合
 - 騎馬が一人でも外れてしまった場合
- ・大将騎はビブスを着用すること
- ・グループ分けは抽選で決定する

競技の進行について

- ・5・6決定戦→3・4位決定戦→1・2位決定戦の順で試合を行う
- ・1・2位決定戦を行う団は待機場所で座っておく
- ・生き残った騎馬数が同数の場合、大将騎による一騎討ちを行う

勝敗について

- ・試合開始から90秒たら終了し、その時点で残っている騎馬の多さで勝敗を決める
- ・時間が経過しなくともどちらかの騎馬が全滅した時点で終了とする。

準備する用具一覧

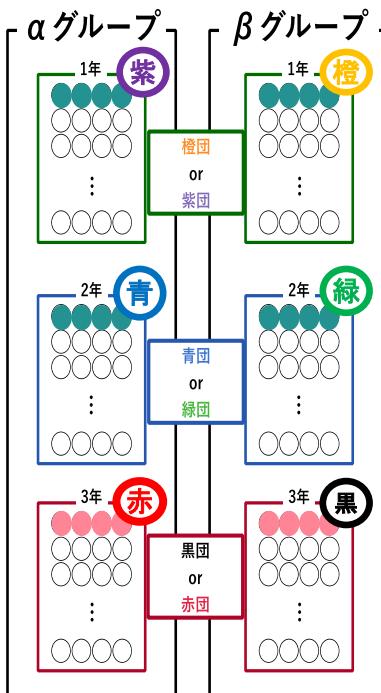
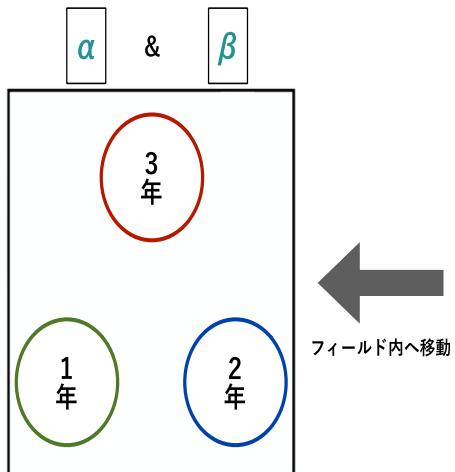
騎馬戦（男子）

ヘッドギア×48	帽子×48	コーン×20	大将ビブス	審判旗	ピストル
軍手×48					

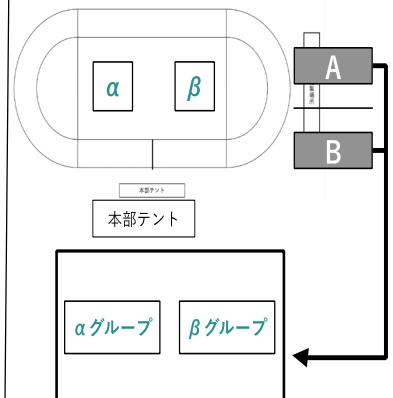
役割のシフト表

審判	招集・誘導	用具	記録
数理32 岡	数理33 伊東	国31 内海	特数32 北方
国21 田代	数理21 三又	特文33 栗原	特文21 神谷
数理23 渡辺	特進12 郷	特文34 羽田	
特文25 岸村	特進13 涌井	特文21 地下	
国15 三浦	特進14 西	特文23 高橋	
TG11 布施	特進15 黒坂	特文24 佐治	
TG11 古賀		特数22 小原	
		国11 望月	
		国14 遠藤	
	当該種目に出場	特進12 尾崎	

招集場所での並び方

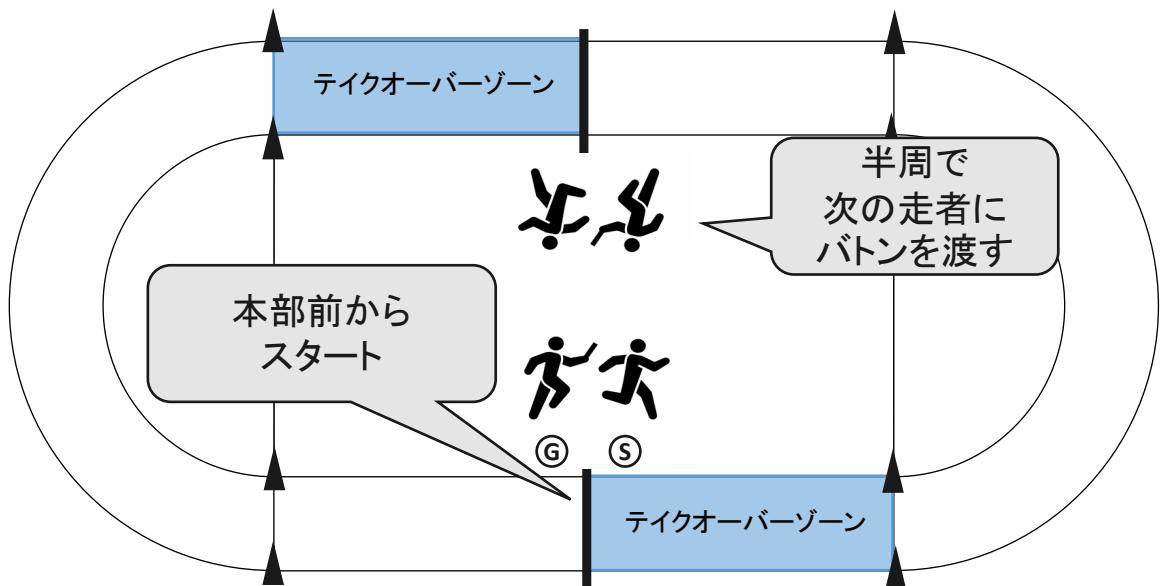


騎馬戦（女子）：招集場所B
（男子）：招集場所A



- 各チーム縦8列×横4人となるように並ぶ。
 - 両グループともに1年⇒2年⇒3年の順で入場。
- ※左図のαグループ・βグループ内、学年別の枠線の色は学年カラーであり、各団の色とは関係ありません。

● ● ● ● : 各学年先頭の列の位置
● ● ● ● : 大将騎の位置



人数	合計84人 (各団14人)	得点	1位	2位	3位	4位	5位	6位
			10	8	6	4	3	2

競技種目概要

6団女子対抗リレーは、各団で編成したメンバーでバトンを渡していく、スタートからゴールまでの速さを競う競技である。

競技内容詳細

- (i) 第1走者は各団本部テント側のスタート位置につき、ピストルの合図でスタートする。
- (ii) 各走者はそれぞれ半周を走る。
- (iii) アンカーがゴールラインを通過した時点でゴールとなる。

諸注意事項

- ・アンカーはビブスを着用する
- ・フライングがあった場合はスタートをやり直す
- ・バトンを落としてしまった場合、バトンを拾って落とした地点から再スタートする
- ・バトンの受け渡しはティクオーバーゾーンでおこなう。ティクオーバーゾーンでバトンを受け渡せなかった場合は失格とする
- ・スタートしてすぐインコースに入れるものとする。

競技の進行について

全団同時に対戦する

勝敗について

スタートの合図からゴールまでが速い団から順位を付ける

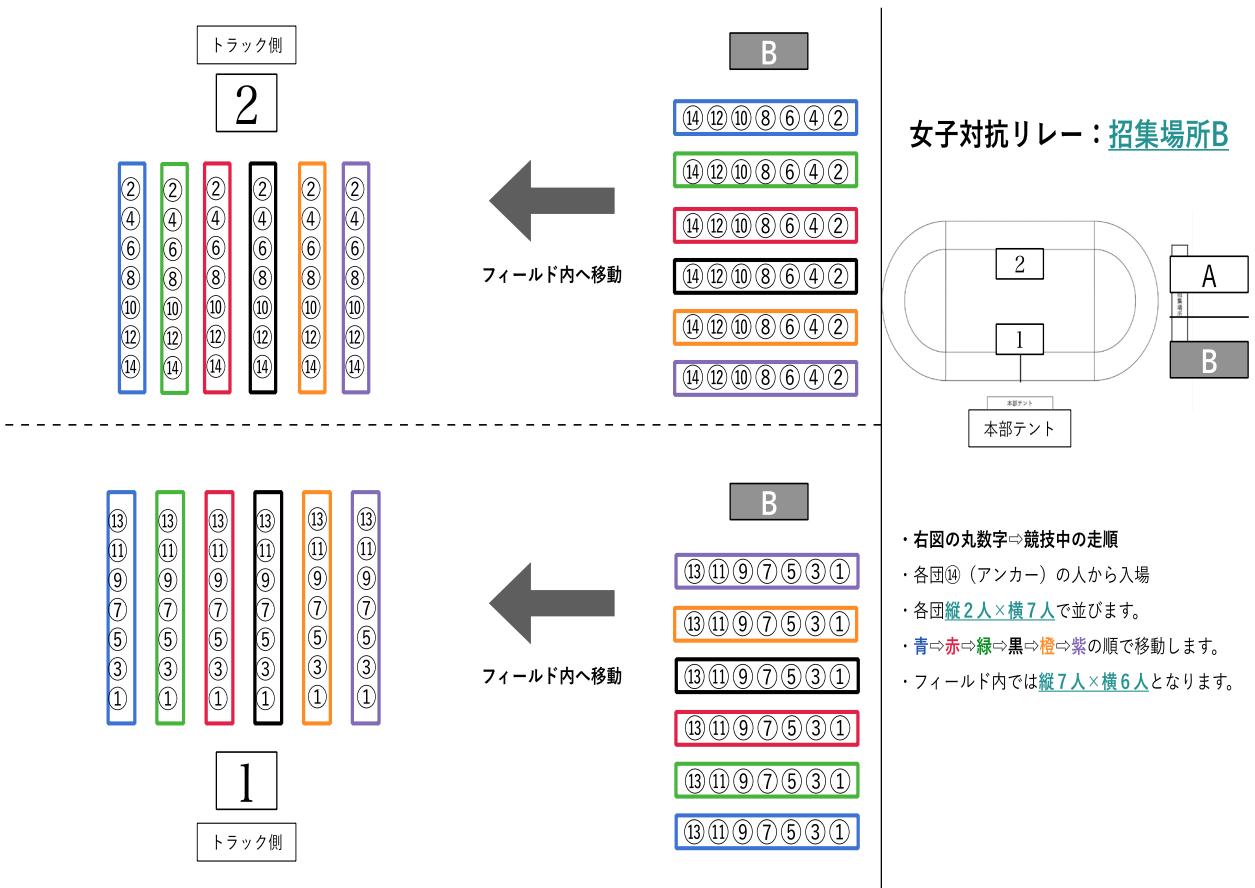
準備する用具一覧

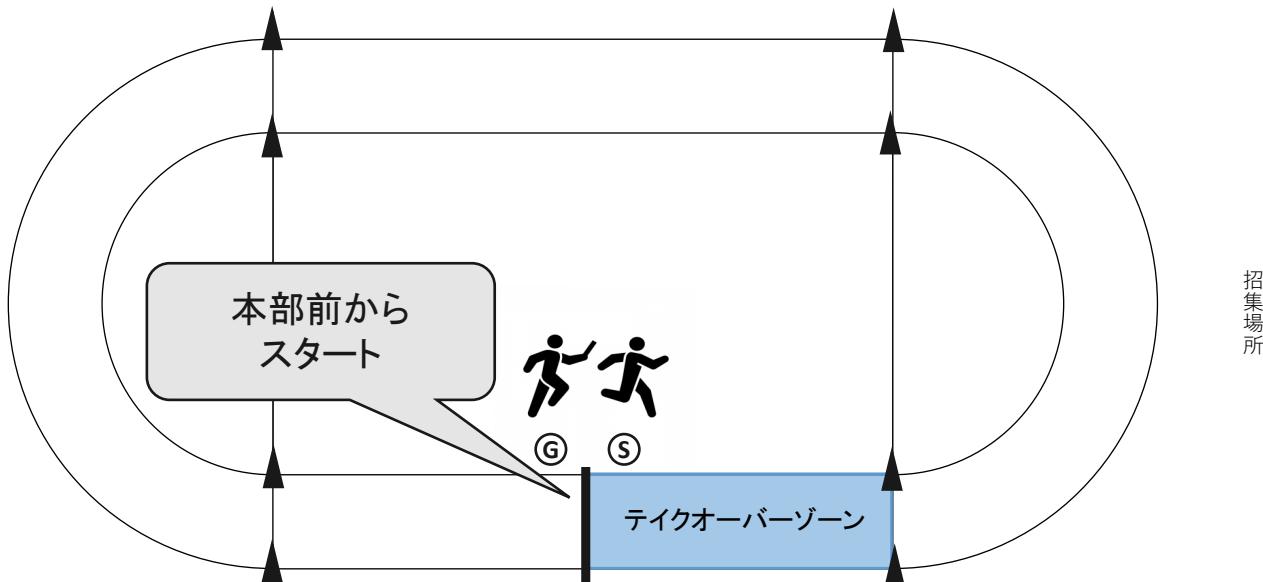
6回女子対抗リレー

バトン×6	白ビブス×6	ピストル	ゴールテープ	
-------	--------	------	--------	--

役割のシフト表

招集場所での並び方





人 数	合計42人 (各団7人)	本部テント	得 点	1位	2位	3位	4位	5位	6位
			10	8	6	4	3	2	

競技種目概要

6団男子対抗リレーは、各団で編成したメンバーでバトンを渡していく、スタートからゴールまでの速さを競う競技である。

競技内容詳細

- (i) 第1走者は各団本部テント側のスタート位置につき、ピストルの合図でスタートする。
- (ii) 各走者はそれぞれ1周を走る。
- (iii) アンカーがゴールラインを通過した時点でゴールとなる。

諸注意事項

- ・アンカーはビブスを着用する
- ・フライングがあった場合はスタートをやり直す
- ・バトンを落としてしまった場合、バトンを拾って落とした地点から再スタートする
- ・バトンの受け渡しはテイクオーバーゾーンでおこなう。テイクオーバーゾーンでバトンを受け渡せなかった場合は失格とする
- ・スタートしてすぐインコースに入れるものとする。

競技の進行について

全団同時に対戦する

勝敗について

スタートの合図からゴールまでが早い団から順位を付ける

準備する用具一覧

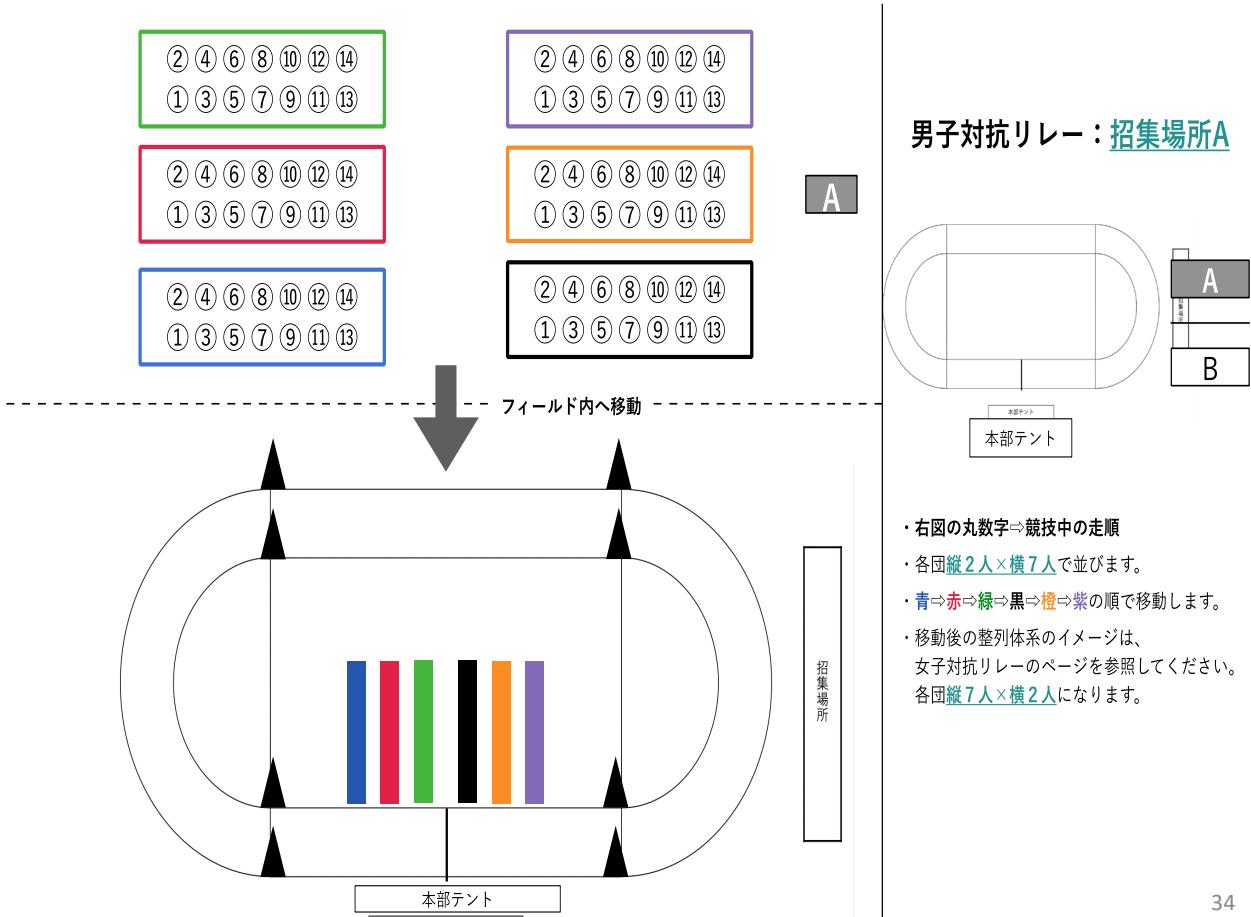
6団男子対抗リレー

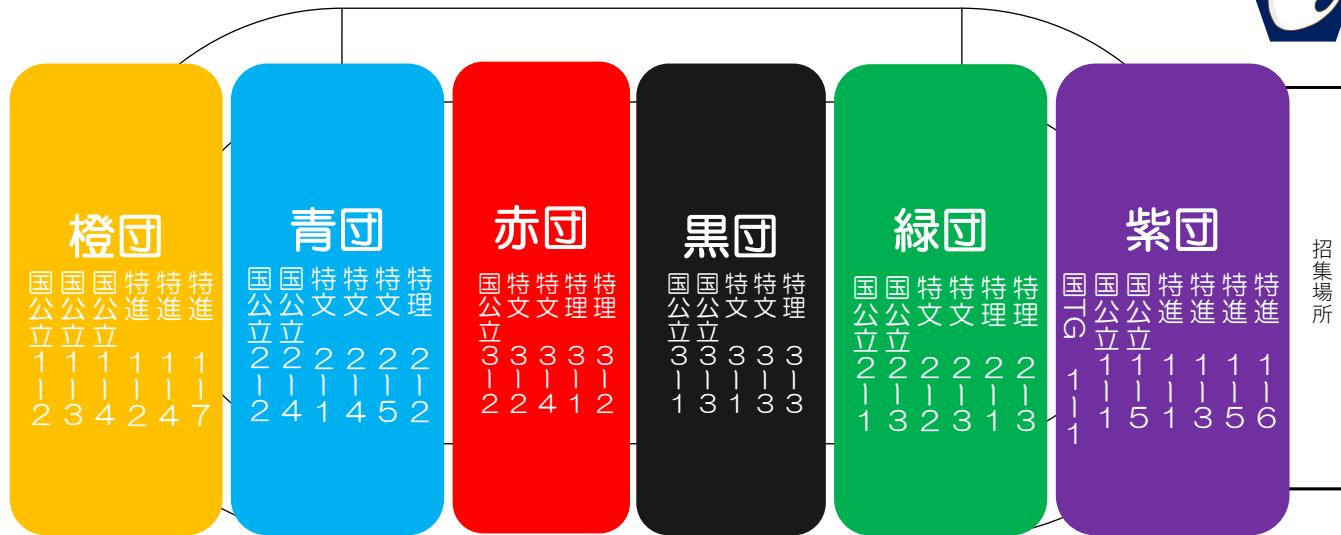
バトン×6	白ビブス×6	ピストル	ゴールテープ
-------	--------	------	--------

役割のシフト表

審判	招集・誘導	用具	記録
数理32 岡	特進13 涌井	特文34 羽田	特文32 小林
特進11 此田		特数33 木村	国13 金渕
TG11 布施			
TG11 古賀			

招集場所での並び方





本部テント

司会： 国公立2-4 塚口 莉菜

式次第

1、成績発表

(体育祭実行委員副委員長 特進文系3-4 小井沼佳奈)

2、表彰（校長）

3、講評

(体育祭実行委員長 特進文系3-2 ガザール砂実)

4、校歌斉唱

5、閉会の辞

(体育祭実行委員長 特進文系3-2 ガザール砂実)

6、全員退場

7、SHR

龍驤琥珀

紫電一閃

破竹之勢

青天の霹靂

活火激発

黒土無双